「ホログラム記録材料開発」の研究成果発表で ポリマー材料フォーラム優秀発表賞受賞

高分子学会の主催する「第14回ポリマー材料フォーラム」において、当社技術本部 総合研究所 機能性樹脂開発グループの泊晃平研究員が、「新規多官能芳香族樹脂を用いた追記型ホログラフィックデータストレージ材料の開発」について発表(下記Bセッション)を行い、優秀発表賞を受賞いたしました。

今回、同フォーラムでは「ニューテクノロジーを担う高分子材料と技術」の主題のもとに、A=環境対応・ライフサイエンス、B=電気・光・情報材料、C=高性能・高機能ポリマー材料、D=ポリマー材料の設計・加工・解析の四つのセッションで、招待講演35件、ポスター発表172件が実施され、そのうち7件が優秀発表賞に選ばれています。

総合研究所では、テラバイト記録容量を目指す、次々世代光ディスク技術として有望なホログラム記録について、当社独自材料を利用した新規材料の開発を行っており、今回の発表では、開発コンセプト、ホログラム記録性評価方法、当社開発材料の記録特性、メカニズム解明などについて報告。研究の内容をはじめ、ポスターパネル表示のわかりやすさ、プレゼンテーションの良否、質疑応答の対応などが総合的に高く評価されたものです。

受賞後、同学会によるプレス発表や、雑誌「高分子」 2月号への記事掲載などを通じ、 各方面から大きな反響がありました。今回の受賞をきっかけに、さらなる改良検討を進め、 成果に繋げていきたいと考えています。

> ※本件に関するお問い合わせ先 新日鐵化学株式会社 経営企画本部総務部(広報)

 $\text{Tel}\,:\,0\ 3-5\ 2\ 0\ 7-7\ 6\ 0\ 0$